

平成26年度

小松島市水道事業会計決算書

小松島市水道部

目次

決算書

第1 平成26年度 小松島市水道事業決算報告書	1
第2 財務諸表	3
1 平成26年度 小松島市水道事業損益計算書	3
2 平成26年度 小松島市水道事業剰余金計算書	4
3 平成26年度 小松島市水道事業剰余金処分計算書	4
4 平成26年度 小松島市水道事業貸借対照表	5

事業報告

平成26年度 小松島市水道事業報告書	6
1 概況	6
(1) 総括事項	6
(2) 議会議決事項	7
(3) 行政官庁認可事項	7
(4) 職員に関する事項	7
(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項	7
(6) その他	7

2 工事	8
(1) 建設改良工事の概況	8
(2) その他工事の概況	14
3 業務	14
(1) 業務量	14
(2) 事業収入に関する事項	16
(3) 事業費用に関する事項	16
4 会計	16
(1) 企業債及び一時借入金の概況	16
(2) 重要契約の要旨	17

付属明細書

1 キャッシュ・フロー計算書	19
2 収益費用明細書	21
3 固定資産明細書	25
4 企業債明細書	26
注記	28

決算書

第1 平成26年度 小松島市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備考 決算額のうち仮 受消費税及び 地方消費税の 額
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3 項の規定による支出額に係る財 源 充 当 額	合 計			
第1款 水道事業収益	円 713,274,000	円 0	円 0	円 713,274,000	円 699,776,139	円 △ 13,497,861	円 47,216,447
第1項 営業収益	670,455,000	0	0	670,455,000	656,340,353	△ 14,114,647	47,179,085
第2項 営業外収益	42,814,000	0	0	42,814,000	43,422,010	608,010	36,706
第3項 特別利益	5,000	0	0	5,000	13,776	8,776	656

支 出

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備考 決算額のうち仮 払消費税及び 地方消費税の 額
	当初予算額	補正 予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による 支 出 額	小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰 越 額	合 計				
第1款 水道事業費用	円 850,367,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 850,367,000	円 0	円 850,367,000	円 774,862,499	円 0	円 75,504,501	円 12,184,910
第1項 営業費用	582,173,000	0	0	0	0	582,173,000	0	582,173,000	514,232,447	0	67,940,553	12,183,294
第2項 営業外費用	125,097,000	0	0	0	0	125,097,000	0	125,097,000	119,202,048	0	5,894,952	0
第3項 特別損失	142,997,000	0	0	0	0	142,997,000	0	142,997,000	141,428,004	0	1,568,996	1,616
第4項 予備費	100,000	0	0	0	0	100,000	0	100,000	0	0	100,000	0

(2) 資本的収入及び支出

収入

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備考 決算額のうち仮受消費税及び地方消費税の額
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当	合 計			
第1款 資本的収入	円 118,006,000	円 70,660,000	円 188,666,000	円 20,000,000	円 0	円 208,666,000	円 183,528,705	円 △ 25,137,295	円 774,400
第1項 補助金	47,354,000	△ 5,100,000	42,254,000	20,000,000	0	62,254,000	61,330,000	△ 924,000	0
第2項 負担金	18,551,000	0	18,551,000	0	0	18,551,000	4,392,305	△ 14,158,695	0
第3項 加 入 金	20,509,000	0	20,509,000	0	0	20,509,000	10,454,400	△ 10,054,600	774,400
第4項 他会計長期貸付金償還金	31,592,000	75,760,000	107,352,000	0	0	107,352,000	107,352,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年繰越額			備考 決算額のうち仮払消費税及び地方消費税の額	
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		不 用 額
第1款 資本的支出	円 633,699,000	円 △ 99,110,000	円 0	円 534,589,000	円 88,284,000	円 0	円 622,873,000	円 583,698,383	円 7,176,600	円 0	円 7,176,600	円 31,998,017	円 28,563,211
第1項 建設改良費	472,545,000	△ 99,110,000	0	373,435,000	88,284,000	0	461,719,000	422,545,368	7,176,600	0	7,176,600	31,997,032	28,563,211
第2項 企業債償還金	161,154,000	0	0	161,154,000	0	0	161,154,000	161,153,015	0	0	0	985	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 400,169,678円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額22,920,494円、減債積立金161,153,000円、建設改良積立金167,085,000円、損益勘定留保資金49,011,184円で補てんした。

第2 財務諸表

1 平成26年度 小松島市水道事業損益計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

		(単位：円)	
1	営業収益		
	(1) 給水収益	596,697,810	
	(2) 受託工事収益	11,382,206	
	(3) その他の営業収益	<u>1,081,252</u>	609,161,268 (a)
2	営業費用		
	(1) 原水及び浄水費	96,776,930	
	(2) 配水及び給水費	69,254,294	
	(3) 受託工事費	13,433,662	
	(4) 総係費	75,315,859	
	(5) 減価償却費	238,670,645	
	(6) 資産減耗費	8,361,553	
	(7) その他営業費用	<u>236,210</u>	502,049,153 (b)
	営業利益		107,112,115 (c)=(a)-(b)
3	営業外収益		
	(1) 受取利息	3,377,629	
	(2) 他会計補助金	768,000	
	(3) 長期前受金戻入	38,348,770	
	(4) 雑収益	<u>891,042</u>	43,385,441 (d)
4	営業外費用		
	(1) 支払利息	69,785,949	
	(2) 雑支出	32,340	
	(3) 繰延資産償却	<u>38,150,099</u>	107,968,388 (e)
	経常利益		<u>△ 64,582,947</u> (f)=(d)-(e)
			42,529,168
5	特別利益		
	(1) 過年度損益修正益	<u>13,120</u>	13,120 (g)
6	特別損失		
	(1) 過年度損益修正損	32,320	
	(2) その他特別損失	<u>141,394,068</u>	141,426,388 (h)
	当年度純利益 (△は純損失)		<u>△ 141,413,268</u> (i)=(g)-(h)
	前年度繰越利益剰余金		△ 98,884,100 (j)=(c)+(f)+(i)
	その他未処分利益剰余金変動額		<u>530,775,348</u>
	当年度未処分利益剰余金		<u><u>783,694,371</u></u>

2 平成26年度 小松島市水道事業剰余金計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金		剰余金								資本合計
	自己資本金	借入資本金	資本剰余金				利益剰余金				
			受贈財産 評価額	寄附金	その他資本剰 余金	資本剰余 金合計	減債 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余 金合計	
前年度末残高	1,262,663,546	3,557,420,562	670,000	4,712,022	1,642,021,746	1,647,403,768	323,190,000	442,643,000	351,803,123	1,117,636,123	7,585,123,999
前年度処分額											
議会の議決による処分額											
処分後残高	1,262,663,546	3,557,420,562	670,000	4,712,022	1,642,021,746	1,647,403,768	323,190,000	442,643,000	351,803,123	1,117,636,123	7,585,123,999
当年度変動額		△3,557,420,562	△670,000	△4,712,022	△1,637,874,738	△1,643,256,760	△161,153,000	△167,085,000	431,891,248	103,653,248	△5,097,024,074
制度改正に伴う増減		△3,557,420,562	△670,000	△4,712,022	△1,637,874,738	△1,643,256,760			202,537,348	202,537,348	△4,998,139,974
積立金の取崩							△161,153,000	△167,085,000	328,238,000		
当年度純損益									△98,884,100	△98,884,100	△98,884,100
当年度末残高	1,262,663,546				4,147,008	4,147,008	162,037,000	275,558,000	783,694,371	1,221,289,371	2,488,099,925

3 平成26年度 小松島市水道事業剰余金処分計算書

(単位:円)

	資本金		資本剰余金	未処分利益剰余金
	自己資本金	借入資本金		
当年度末残高	1,262,663,546		4,147,008	783,694,371
議会の議決による処分額				
処分後残高	1,262,663,546		4,147,008	783,694,371

4 平成26年度 小松島市水道事業貸借対照表

(平成27年3月31日)

資産の部			負債の部		
1 固定資産			4 固定負債		
(単位:円)			(単位:円)		
(1) 有形固定資産			(1) 企業債	3,231,780,949	
イ 土地	145,920,244		(2) 引当金		
ロ 建物	439,353,429		イ 退職給付引当金	<u>130,202,975</u>	
建物減価償却累計額	<u>△ 49,840,872</u>	389,512,557	引当金合計	<u>130,202,975</u>	
ハ 構築物	9,302,144,120		固定負債合計		3,361,983,924
構築物減価償却累計額	<u>△ 3,877,153,519</u>	5,424,990,601	5 流動負債		
二 機械及び装置	937,097,491		(1) 企業債	164,486,598	
機械及び装置減価償却累計額	<u>△ 601,524,947</u>	335,572,544	(2) 未払金	26,448,218	
ホ 車両運搬具	28,664,986		(3) 前受金	1,166,332	
車両運搬具減価償却累計額	<u>△ 15,150,786</u>	13,514,200	(4) 引当金		
ヘ 工具器具及び備品	36,318,644		イ 賞与引当金	7,731,675	
工具器具及び備品減価償却累計額	<u>△ 21,439,883</u>	14,878,761	ロ その他引当金	<u>1,383,462</u>	
ト 建設仮勘定	52,623,785	<u>52,623,785</u>	引当金合計	9,115,137	
有形固定資産合計		6,377,012,692	(5) その他流動負債	<u>3,602,152</u>	
			流動負債合計		204,818,437
(2) 投資その他の資産			6 繰延収益		
イ 長期貸付金	0		(1) 長期前受金	1,714,304,547	
ロ リサイクル預託金	<u>123,685</u>		(2) 収益化累計額	<u>△ 568,777,554</u>	
投資その他の資産合計		<u>123,685</u>	繰延収益合計		<u>1,145,526,993</u>
固定資産合計		6,377,136,377	負債合計		<u>4,712,329,354</u>
2 流動資産			7 資本金		1,262,663,546
(1) 現金預金		671,728,542	8 剰余金		
(2) 未収金	49,525,292		(1) 資本剰余金		
貸倒引当金	<u>△ 5,672,646</u>	43,852,646	イ その他の資本剰余金	<u>4,147,008</u>	
(3) 貯蔵品		28,410,539	資本剰余金合計	4,147,008	
(4) 前払金		<u>2,760,000</u>	(2) 利益剰余金		
流動資産合計		746,751,727	イ 減債積立金	162,037,000	
3 繰延資産			ロ 建設改良積立金	275,558,000	
(1) 退職給与金		<u>76,541,175</u>	ハ 当年度未処分利益剰余金	<u>783,694,371</u>	
繰延資産合計		<u>76,541,175</u>	利益剰余金合計	<u>1,221,289,371</u>	
資産合計		<u>7,200,429,279</u>	剰余金合計		<u>1,225,436,379</u>
			資本合計		<u>2,488,099,925</u>
			負債資本合計		<u>7,200,429,279</u>

事業報告書及び附属書類

平成26年度 小松島市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

配水施設については、補助事業では老朽管更新事業及び重要給水施設配水管事業、緊急遮断弁整備事業を、単独事業では石綿管更新事業及びその他配水管更新事業を、さらに公共補償事業を実施し、口径50mmのVP管を延長約100m新設し、口径50mmから300mmの配水管を耐震性鑄鉄管等に約3,800m更新した結果、配水管の年度末総延長は257,273m(うち石綿管は861m)となっております。

本年度の業務量については、給水世帯数が16,700戸で前年度より14戸増加し、給水人口は37,907人で前年度より470人、1.2%減少しました。年間総配水量は6,751,280^mで前年度より129,530^m、1.9%減少し、年間有収水量は5,367,990^mで前年度より123,587^m、2.3%減少、有収水量率は79.51%となり、前年度より0.3%低下しました。

収益的収支のうち、営業収益については、一般給水収益が595,164千円となり、前年度と比較し12,591千円、2.1%の減となりました。受託工事収益も引き込み件数の減少に伴い11,382千円と、前年度と比較し5,799千円、33.8%の減、その他の営業収益も1,081千円と、前年度と比較し711千円、39.7%減少しました。営業外収益については、制度改正に伴い、補助金等を長期前受金として計上し、減価償却見合い分を順次収益化することから、43,385千円となり、前年度と比較し29,869千円、221.0%増加しました。これに特別利益を加えた総収益は652,560千円であり、前年度と比較し10,245千円、1.6%の増となりました。

営業費用については、受託工事費が工事の引き込み件数の減少に伴い、前年度比3,530千円減、総係費も人事異動に伴う人件費の減等により13,971千円減となっておりますが、一方、田浦配水池の底盤面清掃及び内部調査、発電機設備の点検等による委託料の増、電気料金の値上げによる動力費の増などにより、原水及び浄水費が前年度に比較し15,897千円増、また、制度改正に伴いみなし償却を廃止したことにより、減価償却費が前年度に比較し35,615千円増、資産減耗費も中田浄水場の解体工事の施工により前年度比6,727千円の増となり、営業費用は502,049千円、前年度に比較し40,719千円の増となりました。

営業外費用についても、退職給与金償却の増に伴い、2,013千円、1.9%の増、特別損失においては、制度改正に伴い、退職給付引当金及び賞与引当金、その他引当金、貸倒引当金等の計上が義務付けられ一括計上したことにより141,426千円となり、前年度に比較し138,970千円の増となり、総費用は751,444千円であり、前年度と比較し181,703千円、31.9%の増となりました。

これらにより本年度の収益的収支においては、98,884千円の純損失となりました。

資本的収支については、建設改良費は、前年度からの繰越しとなった緊急遮断弁整備事業等の88,283千円を含む422,545千円となり、それらに対する財源として、国庫補助金61,330千円、負担金4,392千円の収入がありました。企業債償還金は161,153千円と前年度に比較し14,343千円の増となりました。企業債の借入は行わなかったため、企業債残高は3,396,268千円と前年度に比較し161,153千円減となりました。加入金は加入件数の減少により、10,454千円と前年度に比較し1,526千円減となりました。他会計貸付金償還金は自動車運送事業の廃止に伴い、全額一括返還により、107,352千円となり、前年度に比較し、55,642千円増となりました。

以上が概要であります。今後も引き続き、災害に強い水道システムの構築に向けた耐震化事業の推進と、安全な水の安定供給、さらに水需要の動向を注視しつつ一層の市民サービスの向上と効率的な事業運営に鋭意努めてまいります。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第61号	平成25年度 小松島市水道事業会計決算の認定について	H26.9.5	H26.9.29
第86号	小松島市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例について	H26.12.5	H26.12.17
第10号	平成27年度 小松島市水道事業会計予算	H27.3.5	H27.3.25
第25号	小松島市公営企業組織条例の一部を改正する条例について	H27.3.5	H27.3.25
第46号	平成26年度 小松島市水道事業会計補正予算(第1号)	H27.3.5	H27.3.25

□ 主要職員任免

平成26年4月1日

課長 尾山 正 (任命)

課長 佐野 雅利 (転出)小松島市外三町村衛生組合事務局長

ハ 給与改定

平成26年4月1日より給与改定を行った。

(3) 行政官庁認可事項

なし

(4) 職員に関する事項

イ 職種別職員数及び前年度比較表

区分	平成27年3月31日	平成26年3月31日	増(△)減
事務職員	5	7	△ 2
技術職員	11	10	1
計	16	17	△ 1

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

平成26年4月1日より消費税率を8%に改正した。

(6) その他

他会計補助金等の用途の特定について

イ 工事負担金3,796,145円については、配水設備改良費として、工事請負費等(課税仕入れ)に充当した。

ロ 消火栓設置負担金596,160円については、消火栓設置費(課税仕入れ)に充当した。

ハ 他会計補助金768,000円については、児童手当(課税仕入以外)に充当した。

2 工事

(1)建設改良工事の概況

工事名	本年度施工内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
平成25年度 中田浄水場整備計画に伴う基本設計委託業務	中田浄水場基本設計	円 15,984,000	平成 25.10.29	平成 26. 9.31	繰越
平成26年度 都市計画道路芝生日ノ峰線道路工事に伴う配水管布設替工事	L=67.8m Dcip-NS・・・φ200・・・67.8m	5,370,840	26. 4.28	26. 8.29	
平成25年度 田浦配水池緊急遮断弁設置工事設計委託業務	実施設計及び竣工設計	5,178,600	26. 4.28	27. 2.27	繰越
平成26年度 小松島市上水道国庫補助金 重要給水施設配水管事業測量設計委託業務	測量及び実施設計並びに竣工設計	5,076,000	26. 4.28	27. 1.30	
平成26年度 小松島市上水道国庫補助金 老朽管更新事業測量設計委託業務	測量及び実施設計並びに竣工設計	7,026,480	26. 4.28	26.12.12	
平成26年度 小松島市上水道石綿セメント管更新事業測量設計委託業務	測量及び実施設計並びに竣工設計	6,253,200	26. 4.28	27. 3.16	
平成26年度 川北雨水幹線函渠築造工事に伴う配水管布設替工事設計委託業務	実施設計及び竣工設計	1,404,000	26. 5.28	27. 3.20	
平成26年度 金磯2号雨水幹線函渠築造工事に伴う配水管布設替工事設計委託業務	実施設計及び竣工設計	1,598,400	26. 5.28	27. 3.20	
平成26年度 県道小松島佐那河内線歩道設置工事に伴う配水管布設替工事設計委託業務	実施設計及び竣工設計	2,106,000	26. 5.28	27. 3.20	
平成26年度 新居見地区改良工事に伴う配水管布設替工事設計委託業務	実施設計及び竣工設計	1,490,400	26. 6.24	27. 3.31	
平成26年度 老朽管更新事業 送水管布設替工事設計委託業務	測量及び基本設計	11,942,640	26. 6.23	27. 3.31	
平成26年度 大原地区緊急移設工事	L=13.0m PEP・・・φ50・・・13.0m	103,680	26. 6.30	26. 8. 5	
平成26年度 大原地区緊急移設工事に伴う使用資材		66,920			
平成26年度 老朽管更新事業 市道間新田12号線配水管布設替工事	L=220.1m Dcip-NS・・・φ150・・・215.5m HiVP・・・φ150・・・4.6m	14,469,840	26. 7.31	26.10.15	

工事名	本年度施工内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
平成26年度 老朽管更新事業 国道55号線配水管布設替工事(1工区)	L=211.0m Dcip-NS・・・φ200・・・1.0m Dcip-NS・・・φ150・・・199.1m Dcip-NS・・・φ100・・・6.6m HiVP・・・φ100・・・4.3m 消火栓・・・φ75×φ65・・・1基	円 15,872,760	平成 26. 7.30	平成 26.11.14	
平成26年度 老朽管更新事業 国道55号線配水管布設替工事(2工区)	L=265.3m Dcip-NS・・・φ150・・・258.7m Dcip-NS・・・φ100・・・6.6m 消火栓・・・φ75×φ65・・・1基	13,465,440	26. 8. 1	26.11.14	
平成26年度 老朽管更新事業 国道55号線配水管布設替工事(3工区)	L=202.6m Dcip-NS・・・φ150・・・200.0m HiVP・・・φ150・・・2.6m 消火栓・・・φ75×φ65・・・1基	9,958,680	26. 8. 1	26.11.14	
平成26年度 老朽管更新事業 国道55号線配水管布設替工事(4工区)	L=174.4m Dcip-NS・・・φ150・・・170.1m HiVP・・・φ150・・・4.3m	8,413,200	26. 7.31	26.11.14	
平成26年度 石綿セメント管更新事業 小松島新港(新港地区)配水管布設替工事	L=243.9m Dcip-NS・・・φ100・・・78.1m HPE・・・φ100・・・132.3m HPE・・・φ75・・・6.1m SUS鋼管・・・80A・・・27.4m	7,839,720	26. 7. 30	26.10.31	
平成25年度 田浦配水池緊急遮断弁設置工事	緊急遮断弁・・・φ700用・・・1基	65,935,080	26.8.26	27. 1. 30	繰越
平成26年度 緊急遮断弁製品検査	出張旅費	40,450			
平成26年度 老朽管更新事業 市道湯谷大谷線配水管布設替工事(1工区)	L=259.3m Dcip-NS・・・φ150・・・256.5m Dcip-k・・・φ150・・・2.8m 消火栓・・・φ75×φ65・・・1基	14,044,320	26. 8. 26	26.11.14	

工事名	本年度施工内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
平成26年度 老朽管更新事業 市道湯谷大谷線配水管布設替工事(2工区)	L=178.0m Dcip-NS・・・φ150・・・161.1m Dcip-NS・・・φ100・・・11.4m Dcip-k・・・φ100・・・5.5m	円 7,590,240	平成 26. 8. 25	平成 26.11.14	
平成26年度 重要給水施設配水管事業 市道和田島44号線他1線配水管布設替工事(1工区)	L=143.6m Dcip-NS・・・φ300・・・143.6m	12,701,880	26. 8.26	26.12. 5	
平成26年度 重要給水施設配水管事業 市道和田島44号線他1線配水管布設替工事(2工区)	L=145.9m Dcip-NS・・・φ300・・・133.1m Dcip-NS・・・φ100・・・12.8m	13,390,920	26. 8.26	26.12. 5	
平成26年度 重要給水施設配水管事業 市道和田島44号線他1線配水管布設替工事(3工区)	L=24.0m Dcip-NS・・・φ300・・・18.7m Dcip-NS・・・φ150・・・5.3m 消火栓・・・φ75×φ65・・・1基	5,958,360	26. 8.26	26.12. 5	
平成26年度 重要給水施設配水管事業 市道和田島44号線他1線配水管布設替工事(4工区)	L=130.8m Dcip-NS・・・φ300・・・130.8m 消火栓・・・φ75×φ65・・・1基	12,790,440	26. 8.27	26.12. 5	
平成26年度 石綿セメント管更新事業 市道和田島41号線配水管布設替工事	L=178.0m HPE・・・φ100・・・178.0m	5,228,280	26. 8.26	26.10.17	
平成26年度 県道阿南勝浦線配水管布設替工事	L=174.2m HPE・・・φ75・・・174.2m	4,363,200	26. 8.26	26.10.10	
平成26年度 石綿セメント管更新事業 市道和田島23号線配水管布設替工事	L=110.7m HPE・・・φ75・・・110.7m	4,088,880	26. 8.26	26.10.17	
平成26年度 老朽管更新事業 市道坂野41号線配水管布設替工事	L=193.0m Dcip-NS・・・φ150・・・193.0m	7,988,760	26. 8.26	26.10.17	

工事名	本年度施工内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
平成26年度 老朽管更新事業 国道55号線舗装復旧工事(1工区)	舗装工1式 A=834.0m ²	円 4,749,840	平成 26. 8.28	平成 26.11.28	
平成26年度 老朽管更新事業 国道55号線舗装復旧工事(2工区)	舗装工1式 A=1049.0m ²	5,617,080	26. 8.28	26.11.28	
平成26年度 県道阿南勝浦線舗装復旧工事	舗装工1式 A=195.0m ²	2,639,520	26. 8.26	26.10.24	
平成26年度 石綿セメント管更新事業 小松島新港(新港地区)舗装復旧工事	舗装工1式 A=220.5m ²	2,218,320	26. 8.26	26.10.31	
平成26年度 老朽管更新事業 市道間新田12号線舗装復旧工事	舗装工1式 A=680.6m ²	2,577,960	26. 8. 26	26.10. 31	
平成26年度 石綿セメント管更新事業 市道和田島41号線舗装復旧工事	舗装工1式 A=374.6m ²	1,888,920	26. 8. 26	26.10. 31	
平成26年度 石綿セメント管更新事業 市道和田島23号線舗装復旧工事	舗装工1式 A=231.3m ²	967,680	26. 8. 26	26.10. 31	
平成25年度 田浦配水池緊急遮断弁設置工事に伴う重点施工監理委託業務	重点施工監理業務1式	1,144,800	26. 8. 26	27. 1. 30	繰越
平成26年度 重要給水施設配水管事業 市道和田島44号線他1線配水管布設替工事に伴う重点施工監理委託業務	重点施工監理業務1式	858,600	26. 8. 26	27. 1. 23	
平成26年度 市道田浦15号線配水管布設替工事	L=238.3m Dcip-NS・・・φ150・・・238.3m 消火栓・・・φ75×φ65・・・1基	11,640,240	26. 9. 22	26.12. 25	
平成26年度 金磯2号雨水幹線函渠築造工事に伴う配水管布設替工事	L=49.1m Dcip-NS・・・φ150・・・24.1m Dcip-NS・・・φ100・・・25.0m	3,907,440	26. 9. 24	27. 2. 12	

工事名	本年度施工内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
平成26年度 重要給水施設配水管事業 市道和田島44号線他1線舗装復旧工事	舗装工1式 A=1,718.9m ²	円 6,640,920	平成 26. 9. 22	平成 27. 1. 23	
平成26年度 老朽管更新事業 市道湯谷大谷線舗装復旧工事	舗装工1式 A=1,012.0m ²	4,322,160	26. 9. 24	26.11. 28	
平成26年度 老朽管更新事業市道坂野41号線舗装復旧工事	舗装工1式 A=379.0m ²	1,582,200	26. 9. 24	26.10. 31	
平成26年度 既設消火栓取替工事	消火栓…φ75×φ65…2基	596,160	26. 9. 24	26.10.31	
平成26年度 田浦町字中村地区配水管布設工事	L=104.3m HIVP-RR…φ50…104.3m	1,123,200	26.10. 3	26.11. 7	
平成26年度 田浦町字中村地区配水管布設工事に伴う使用資材		109,660			
平成26年度 田浦町字中村地区配水管布設工事に伴う交通警備		97,200			
平成26年度 石綿セメント管更新事業 市道坂野45号線他1線配水管布設替工事(1工区)	L=270.7m Dcip-NS…φ150…270.7m	11,792,520	26.10.27	27. 1.30	
平成26年度 石綿セメント管更新事業 市道坂野45号線他1線配水管布設替工事(2工区)	L=224.7m Dcip-NS…φ150…224.7m	5,610,600	26.10.28	27. 1.30	
平成26年度 川北3号雨水幹線函渠築造工事に伴う配水管布設替工事	L=91.5m HPE…φ100…91.5m	5,536,080	26.10.29	27. 3.31	
平成26年度 県道小松島港線道路工事に伴う配水管布設工事設計委託業務	実施設計及び竣工設計	1,479,600	26.10.29	27. 3.30	
平成26年度 小松島南中学校建築工事に伴う配水管緊急移設工事	L=15.6m Dcip-NS…φ150…15.6m	453,600	26.11.13	27.12. 5	
平成26年度 石綿セメント管更新事業 市道坂野45号線他1線舗装復旧工事	舗装工1式 A=620.9m ²	3,029,400	26.11.26	27. 2.16	
平成26年度 市道田浦15号線外2線舗装復旧工事	舗装工1式 A=1,303m ²	6,968,160	26.12.24	27. 2.20	

工事名	本年度施工内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
平成26年度 国道55号(県道小松島佐那河内線)交差点部配水管接続替工事	L=10.4m Dcip-NS・・・φ150・・・4.9m Dcip-NS・・・φ100・・・5.5m	円 3,854,520	平成 27. 1.27	平成 27. 3.31	
平成26年度 田浦配水池緊急遮断弁設置工事に伴う側溝工事	側溝工事1式	1,169,640	26.12.5	27. 1.30	
平成26年度 県道路工事に伴う市道江田2号線配水管布設替工事	L=12.8m Dcip-NS・・・φ150・・・12.8m	1,188,000	27. 2.16	27. 3.10	
小 計		381,505,630			
事務費		32,472,748			
貨物自動車	1トン積ダンプ・・・1台	1,838,980			
非常用飲料水袋	6L用	1,900,800			
水道用折りたたみ式給水コンテナ	容量(1000L)・・・1基	251,640			
レスキュータップ	1式	172,800			
量水器 Φ13～1436個 Φ20～772個 Φ25～134個 Φ40～27個 Φ50～ 13個 Φ65～ 1個 Φ75～ 1個 Φ100～1個 計2385個		4,402,770			
小 計		41,039,738			
計		422,545,368			

(2) その他工事の概況

工事名	工事施工内容		合計	
配水管の新設及び維持管理	配水管漏水	75 件 消火栓漏水	0 件	110 件
	仕切弁取付等	2 件 消火栓ボックス嵩上	1 件	
	仕切弁ボックス嵩上等	1 件 消火栓取付	0 件	
	配水管布設替	28 件 消火栓取替	2 件	
	配水管新設	1 件		
給水装置(公道部)の新設, 維持管理	公道工事	39 件 分水栓漏水	4 件	79 件
	公道漏水	18 件 止水栓漏水	8 件	
	公道布設替	8 件 止水栓ボックス嵩上	2 件	
給水装置(宅地内)の修理等	伸縮式止水栓不良	5 件 給水管漏水修理	59 件	65 件
	止水栓取替	1 件		
量水器の取付等	量水器取付	140 件 量水器取替	2,146 件	4,601 件
	量水器移設	0 件 量水器嵩上等	2 件	
	開栓	1099 件 閉栓	1,214 件	
その他の工事	出水不良解消	5 件 路面補修等	93 件	166 件
	漏水調査等	35 件 その他	33 件	
	合計			5,021 件

3 業務

(1) 業務量

イ 給水世帯数及び給水人口

種類	平成25年度	平成26年度	比較	
			増減	比率
給水世帯数	16,686 戸	16,700 戸	14 戸	100.08 %
給水人口	38,377 人	37,907 人	△ 470 人	98.78 %

□ 給水栓数

種類	給水栓数		比較	
	平成25年度	平成26年度	増減	比率
一般用	16,155	16,169	14	100.09
団体用	200	195	△ 5	97.50
工業用	18	18	0	100.00
浴場用	0	0	0	0.00
船舶用	13	12	△ 1	92.31
合計	16,386	16,394	8	100.05

ハ 年間配水量

月別	配水量	一日平均	有収水量	備考
平成26年4月	556,520	18,550	442,264	
5月	583,330	18,817	437,250	
6月	566,060	18,868	464,693	
7月	593,895	19,157	454,140	
8月	587,820	18,961	503,688	
9月	558,275	18,609	458,039	
10月	566,140	18,262	433,151	
11月	536,525	17,884	450,039	
12月	568,150	18,327	434,784	
平成27年1月	561,180	18,102	467,949	
2月	509,060	18,180	418,299	
3月	564,325	18,204	403,694	
計	6,751,280	18,496	5,367,990	

二 有収有効水量率

配水量	有効水量		無効水量	有収水量率	有効水量率
	有収水量	無収水量			
6,751,280	5,367,990	109,119	1,274,171	79.51	81.13

(2) 事業収入に関する事項

項目	平成25年度	平成26年度	比較	
			増減	比率
	円	円	円	%
営業収益	628,798,247	609,161,268	△ 19,636,979	96.88
営業外収益	13,516,814	43,385,441	29,868,627	320.97
特別利益	0	13,120	13,120	皆増
計	642,315,061	652,559,829	10,244,768	101.59

(3) 事業費用に関する事項

項目	平成25年度	平成26年度	比較	
			増減	比率
	円	円	円	%
営業費用	461,329,959	502,049,153	40,719,194	108.83
営業外費用	105,955,310	107,968,388	2,013,078	101.90
特別損失	2,456,093	141,426,388	138,970,295	5,758.19
予備費	0	0	0	—
計	569,741,362	751,443,929	181,702,567	131.89

4 会 計

(1) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債

前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高	備考
円	円	円	円	
3,557,420,562	0	161,153,015	3,396,267,547	

ロ 一時借入金

なし

(2) 重要契約の要旨

(単位:円)

	契約年月日	契約金額	契約の内容	契約先
1	平成26年4月25日	5,178,600	平成25年度 田浦配水池緊急遮断弁設置工事設計委託業務	株式会社 四国理水設計事務所
2	平成26年4月25日	5,370,840	平成26年度 都市計画道路芝生日ノ峰線道路工事に伴う配水管布設替工事	弁天開発
3	平成26年4月25日	5,076,000	平成26年度 小松島市上水道国庫補助金重要給水施設配水管事業測量設計委託業務	光設計株式会社
4	平成26年4月25日	6,253,200	平成26年度 小松島市上水道石綿セメント管更新事業測量設計委託業務	株式会社 四国理水設計事務所
5	平成26年4月25日	7,026,480	平成26年度 小松島市上水道国庫補助金老朽管更新事業測量設計委託業務	光設計株式会社
6	平成26年5月19日	5,940,000	平成26年度 非常用ガスタービン発電設備保守点検委託業務	東芝電機サービス株式会社
7	平成26年6月20日	11,942,640	平成26年度 老朽管更新事業送水管布設替工事設計委託業務	株式会社 エコー建設コンサルタント
8	平成26年7月29日	15,872,760	平成26年度 老朽管更新事業国道55号線配水管布設替工事(1工区)	斎藤建設株式会社
9	平成26年7月29日	14,469,840	平成26年度 老朽管更新事業市道間新田12号線配水管布設替工事	有限会社 古川工業
10	平成26年7月29日	7,839,720	平成26年度 石綿セメント管更新事業小松島新港(新港地区)配水管布設替工事	有限会社 広田設備
11	平成26年7月30日	8,413,200	平成26年度 老朽管更新事業国道55号線配水管布設替工事(4工区)	有限会社 後藤田工業
12	平成26年7月31日	13,465,440	平成26年度 老朽管更新事業国道55号線配水管布設替工事(2工区)	ユアサ設備工業有限会社
13	平成26年7月31日	9,958,680	平成26年度 老朽管更新事業国道55号線配水管布設替工事(3工区)	田中建設有限会社
14	平成26年8月22日	7,590,240	平成26年度 老朽管更新事業市道湯谷大谷線配水管布設替工事(2工区)	株式会社 尾山組
15	平成26年8月25日	65,935,080	平成25年度 田浦配水池緊急遮断弁設置工事	安田株式会社 松山支店
16	平成26年8月25日	13,390,920	平成26年度 重要給水施設配水管事業市道和田島44号線他1線配水管布設替工事(2工区)	有限会社 平山設備
17	平成26年8月25日	14,044,320	平成26年度 老朽管更新事業市道湯谷大谷線配水管布設替工事(1工区)	前田守産業株式会社
18	平成26年8月25日	5,228,280	平成26年度 石綿セメント管更新事業市道和田島41号線配水管布設替工事	有限会社 阿波電化設備
19	平成26年8月25日	4,363,200	平成26年度 県道阿南勝浦線配水管布設替工事	青柳設備
20	平成26年8月25日	12,701,880	平成26年度 重要給水施設配水管事業市道和田島44号線他1線配水管布設替工事(1工区)	有限会社 津乃峰設備
21	平成26年8月25日	4,088,880	平成26年度 石綿セメント管更新事業市道和田島23号線配水管布設替工事	有限会社 奥野工務店
22	平成26年8月25日	4,749,840	平成26年度 老朽管更新事業国道55号線舗装復旧工事(1工区)	有限会社 大木建設
23	平成26年8月25日	7,988,760	平成26年度 老朽管更新事業市道坂野41号線配水管布設替工事	有限会社 金山建設
24	平成26年8月25日	5,958,360	平成26年度 重要給水施設配水管事業市道和田島44号線他1線配水管布設替工事(3工区)	小林建設工業 株式会社

	契約年月日	契約金額	契約の内容	契約先
25	平成26年8月26日	12,790,440	平成26年度 重要給水施設配水管事業市道和田島44号線他1線配水管布設替工事(4工区)	有限会社 庄野水道工事店
26	平成26年8月27日	5,617,080	平成26年度 老朽管更新事業国道55号線舗装復旧工事(2工区)	加茂扇有限会社
27	平成26年9月19日	11,640,240	平成26年度 市道田浦15号線配水管布設替工事	有限会社 吉原工業
28	平成26年9月19日	6,640,920	平成26年度 重要給水施設配水管事業市道和田島44号線他1線舗装復旧工事	三井建設有限会社
29	平成26年9月22日	3,907,440	平成26年度 金磯2号雨水幹線函渠築造工事に伴う配水管布設替工事	弁天開発
30	平成26年9月22日	4,322,160	平成26年度 老朽管更新事業市道湯谷大谷線舗装復旧工事	加茂扇有限会社
31	平成26年10月20日	3,672,000	平成26年度 小松島市田浦配水池底盤面清掃・内部調査委託業務	株式会社 中国パラテックス
32	平成26年10月24日	11,792,520	平成26年度 石綿セメント管更新事業市道坂野45号線他1線配水管布設替工事(1工区)	有限会社 川田設備
33	平成26年10月27日	5,610,600	平成26年度 石綿セメント管更新事業市道坂野45号線他1線配水管布設替工事(2工区)	有限会社 広田設備
34	平成26年10月27日	7,176,600	平成26年度 県道小松島佐那河内線歩道設置工事に伴う配水管布設替工事	田中建設有限会社
35	平成26年10月28日	5,536,080	平成26年度 川北3号雨水幹線函渠築造工事に伴う配水管布設替工事	有限会社 後藤田工業
36	平成26年10月28日	6,458,400	平成26年度 中田浄水場解体工事	ラッフルズホーム株式会社
37	平成26年11月11日	9,720,000	平成26年度 小松島市田浦浄水場無停電電源装置修繕工事	東芝電機サービス株式会社
38	平成26年11月25日	3,029,400	平成26年度 石綿セメント管更新事業市道坂野45号線他1線舗装復旧工事	株式会社 森川建設
39	平成26年12月22日	6,968,160	平成26年度 市道田浦15号線外2線舗装復旧工事	株式会社 谷川組
40	平成27年1月26日	3,854,520	平成26年度 国道55号(県道小松島佐那河内線)交差点部配水管接続替工事	有限会社 奥野工務店

1 キャッシュ・フロー計算書

平成26年度 小松島市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	(単位:円)
当年度純利益	△98,884,100
減価償却費	238,670,645
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,672,646
長期前受金戻入額	△36,449,569
受取利息及び受取配当金	△3,377,629
支払利息	69,785,949
未収金の増減額(△は増加)	5,233,075
未払金の増減額(△は減少)	△10,310,095
たな卸資産の増減額(△は増加)	△506,830
退職給付引当金の増減額(△は減少)	130,202,975
賞与等引当金の増減額(△は減少)	6,367,939
資産減耗費	2,267,436
繰延資産の減少額	38,150,099
前払金の増減額(△は増加)	△2,760,000
その他の負債の増減額(△は減少)	2,062,534
小計	346,125,075
利息及び配当金の受取額	3,377,629
利息の支払額	△69,785,949
業務活動によるキャッシュ・フロー	279,716,755

2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△425,662,646
	国庫補助金等による収入	65,236,097
	他会計貸付金の償還による収入	107,352,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△253,074,549</u>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良等企業債の償還による支出	<u>△161,153,015</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△161,153,015</u>
	資金増加額(又は減少額)	△134,510,809
	資金期首残高	806,239,351
	資金期末残高	<u>671,728,542</u>

2 収益費用明細書

(収益の部)

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考		
1. 水道事業収益				652,559,829			
	1. 営業収益			609,161,268			
		1. 給水収益			596,697,810		
			一般給水収益		595,164,150		
			船舶給水収益		1,533,660		
		2. 受託工事収益			11,382,206		
			受託工事収益		11,382,206		
		3. その他の営業収益			1,081,252		
			材料売却収益		315,913		
			手数料		710,457		
			雑収益		54,882		
		2. 営業外収益				43,385,441	
			1. 受取利息及び配当金			3,377,629	
				預金利息		1,687,445	
				貸付金利息		1,690,184	
			2. 他会計補助金			768,000	
				他会計補助金		768,000	
			3. 長期前受金戻入			38,348,770	
	長期前受金戻入				38,348,770		
	4. 雑収益				891,042		
			雑収益		891,042		
	3. 特別利益					13,120	
		1. 過年度損益修正益			13,120		
			過年度損益修正益	13,120			
収益合計				652,559,829			

(費用の部)

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
1.水道事業費用				751,443,929	
	1.営業費用			502,049,153	
		1.原水及び浄水費		96,776,930	予算額
			給料	8,390,400	8,390,400
			手当	2,584,594	2,600,600
			賞与引当金繰入額	1,033,362	1,034,000
			賃金	4,276,800	
			法定福利費	2,656,935	2,656,935
			被服費	20,688	
			備用品費	68,996	
			燃料費	122,656	
			光熱水費	83,548	
			通信運搬費	413,000	
			委託料	19,275,098	
			手数料	101,922	
			修繕費	13,012,570	
			動力費	43,171,134	
			薬品費	1,379,460	
			その他引当金繰入額	185,767	186,000
		2.配水及び給水費		69,254,294	予算額
			給料	15,525,900	15,525,900
			手当	5,531,860	5,542,294
			賞与引当金繰入額	1,892,796	1,893,000
			賃金	1,699,800	
			法定福利費	4,936,334	4,936,334
			旅費	40,353	
			被服費	35,405	
			備用品費	696,692	
			燃料費	831,841	
			委託料	24,671,224	
			手数料	191,400	
			賃借料	3,471,492	
			修繕費	758,788	
			路面復旧費	3,674,387	
			材料費	4,952,190	

款	項	目	節	金額	備考
			公課費	5,300	
			その他引当金繰入額	338,532	339,000
	3.受託工事費			13,433,662	予算額
			給料	2,313,600	2,313,600
			手当	988,305	992,246
			賞与引当金繰入額	268,073	269,000
			法定福利費	704,102	704,102
			被服費	10,087	
			委託料	5,350,836	
			路面復旧費	1,438,339	
			材料費	2,313,590	
			その他引当金繰入額	46,730	47,000
	4.総係費			75,315,859	予算額
			給料	17,799,300	26,022,500
			手当	7,007,807	10,982,460
			賞与引当金繰入額	2,208,915	2,994,000
			賃金	4,492,750	
			法定福利費	7,734,371	10,771,629
			旅費	0	
			退職給付費	1,595,133	9,976,000
			被服費	30,592	
			備用品費	511,659	
			印刷製本費	1,258,732	
			通信運搬費	3,129,577	
			広告料	250,000	
			委託料	18,875,647	
			手数料	149,039	
			賃借料	3,828,211	
			修繕費	0	
			補償金	1,000,000	
			厚生費	402,909	
			負担金	658,336	
			保険料	556,413	
			公課費	144,800	
			貸倒引当金繰入額	3,287,904	
			その他引当金繰入額	393,764	513,000

款	項	目	節	金額	備考
		5.減価償却費		238,670,645	
			建物減価償却費	7,967,014	
			構築物減価償却費	186,469,842	
			機械及び装置減価償却費	38,438,785	
			車両運搬具減価償却費	3,061,543	
			工具器具及び備品減価償却費	2,733,461	
		6.資産減耗費		8,361,553	
			固定資産除却費	8,252,533	
			たな卸資産減耗費	109,020	
		7.その他営業費用		236,210	
			材料売却原価	236,210	
			雑支出	0	
	2.営業外費用			107,968,388	
		1.支払利息及び企業債取扱諸費		69,785,949	
			企業債利息	69,785,949	
			一時借入金利息	0	
		2.雑支出		32,340	
			その他雑支出	32,340	
		3.繰延資産償却		38,150,099	
			退職給与金償却	38,150,099	
	3.特別損失			141,426,388	
		1.過年度損益修正損		32,320	
			過年度損益修正損	32,320	
		2.その他特別損失		141,394,068	
			その他特別損失	141,394,068	
費用合計				751,443,929	

3 固定資産明細書

(1)有形固定資産明細書

(単位:円)

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計		
土地	145,920,244	0	0	145,920,244	0	0	0	145,920,244	
建物	439,353,429	0	0	439,353,429	7,967,014	0	49,840,872	389,512,557	
構築物	8,941,587,800	368,120,939	7,564,619	9,302,144,120	186,469,842	6,277,768	3,877,153,519	5,424,990,601	
機械及び装置	937,430,401	4,402,770	4,735,680	937,097,491	38,438,785	3,836,273	601,524,947	335,572,544	
車両運搬具	28,171,279	1,694,707	1,201,000	28,664,986	3,061,543	1,140,950	15,150,786	13,514,200	
工具器具及び備品	34,355,844	2,153,000	190,200	36,318,644	2,733,461	169,072	21,439,883	14,878,761	
小計	10,526,818,997	376,371,416	13,691,499	10,889,498,914	238,670,645	11,424,063	4,565,110,007	6,324,388,907	
建設仮勘定	29,861,798	33,305,198	10,543,211	52,623,785	0	0	0	52,623,785	
合計	10,556,680,795	409,676,614	24,234,710	10,942,122,699	238,670,645	11,424,063	4,565,110,007	6,377,012,692	

4 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価格	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
申込年度	平成	円	円	円	円	年 %	平成		
平成7年度 政府企業債	08.03.25	228,000,000	9,159,617	103,952,842	124,047,158	— 3.40	38.03.01	大蔵省	
平成7年度 公募企業債	08.03.22	82,600,000	3,744,289	42,869,783	39,730,217	— 3.25	36.03.20	公営企業 金融公庫	
平成7年度 公募企業債	08.03.22	69,400,000	3,144,992	36,114,347	33,285,653	— 3.20	36.03.20	公営企業 金融公庫	
平成8年度 政府企業債	09.03.25	274,800,000	10,774,109	119,183,781	155,616,219	— 2.80	39.03.01	大蔵省	
平成8年度 公募企業債	09.03.26	136,400,000	5,994,487	66,128,238	70,271,762	— 2.85	37.03.20	公営企業 金融公庫	
平成8年度 公募企業債	09.03.26	38,800,000	1,704,968	18,756,525	20,043,475	— 2.90	37.03.20	公営企業 金融公庫	
平成9年度 政府企業債	10.03.25	357,200,000	13,835,095	148,385,888	208,814,112	— 2.10	40.03.01	大蔵省	
平成9年度 公募企業債	10.03.25	84,500,000	3,637,208	38,909,073	45,590,927	— 2.15	38.03.20	公営企業 金融公庫	
平成9年度 公募企業債	10.03.25	84,300,000	3,626,898	38,698,310	45,601,690	— 2.20	38.03.20	公営企業 金融公庫	
平成10年度 政府企業債	11.03.25	306,100,000	11,610,780	115,302,343	190,797,657	— 2.10	41.03.01	大蔵省	
平成10年度 公募企業債	11.03.24	152,300,000	6,422,997	63,784,401	88,515,599	— 2.10	39.03.20	公営企業 金融公庫	
平成10年度 公募企業債	11.03.24	51,600,000	2,176,143	21,610,472	29,989,528	— 2.10	39.03.20	公営企業 金融公庫	
平成11年度 公募企業債	12.03.22	101,700,000	4,212,407	38,578,664	63,121,336	— 2.00	40.03.20	公営企業 金融公庫	
平成11年度 公募企業債	12.03.22	128,200,000	5,310,034	48,631,118	79,568,882	— 2.00	40.03.20	公営企業 金融公庫	
平成11年度 政府企業債	12.03.24	345,100,000	12,871,051	117,877,492	227,222,508	— 2.00	42.03.01	大蔵省	
平成12年度 政府企業債	13.03.26	324,100,000	12,083,447	102,121,384	221,978,616	— 1.60	43.03.01	大蔵省	
平成12年度 公募企業債	13.03.22	123,600,000	5,085,158	42,893,540	80,706,460	— 1.65	41.03.20	公営企業 金融公庫	
平成12年度 公募企業債	13.03.22	92,300,000	3,790,391	31,910,529	60,389,471	— 1.70	41.03.20	公営企業 金融公庫	
平成13年度 公募企業債	14.03.28	28,500,000	1,123,423	8,335,294	20,164,706	— 2.20	42.03.20	公営企業 金融公庫	
平成13年度 公募企業債	14.03.28	35,500,000	1,399,352	10,382,559	25,117,441	— 2.20	42.03.20	公営企業 金融公庫	
平成13年度 政府企業債	15.03.25	196,000,000	7,269,846	49,108,840	146,891,160	— 1.20	45.03.01	財政融資 資金	
平成14年度 政府企業債	16.03.25	30,900,000	1,064,281	6,079,274	24,820,726	— 2.00	46.03.01	財政融資 資金	
平成15年度 政府企業債	16.03.25	22,500,000	774,962	4,426,655	18,073,345	— 2.00	46.03.01	財政融資 資金	

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価格	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
申込年度	平成	円	円	円	円	年 %	平成		
平成15年度 公募企業債	16.03.30	22,500,000	866,498	4,961,506	17,538,494	— 1.90	44.03.20	公営企業 金融公庫	
平成14年度 公募企業債	16.03.30	29,100,000	1,120,670	6,416,881	22,683,119	— 1.90	44.03.20	公営企業 金融公庫	
平成16年度 政府企業債	17.03.25	9,900,000	331,282	1,589,321	8,310,679	— 2.10	47.03.01	財政融資 資金	
平成16年度 公募企業債	17.03.30	10,100,000	375,771	1,802,758	8,297,242	— 2.10	45.03.20	公営企業 金融公庫	
平成18年度 公募企業債	19.03.26	100,000,000	3,209,349	9,430,371	90,569,629	— 2.10	49.03.01	財政融資 資金	
平成19年度 公募企業債	21.01.27	230,000,000	7,333,512	10,948,590	219,051,410	— 1.90	50.09.25	財政融資 資金	
平成20年度 公募企業債	21.03.25	180,000,000	5,685,260	5,685,260	174,314,740	— 1.90	51.03.01	財政融資 資金	
平成21年度 公募企業債	23.03.25	374,000,000	0	0	374,000,000	— 1.90	53.03.01	財政融資 資金	
平成22年度 公募企業債	24.03.26	126,000,000	0	0	126,000,000	— 1.70	54.03.01	財政融資 資金	
平成23年度 公募企業債	24.11.27	240,000,000	0	0	240,000,000	— 1.60	54.09.25	財政融資 資金	
平成24年度 公募企業債	25.03.28	76,500,000	7,543,255	15,056,427	61,443,573	— 0.40	35.03.20	公共団体 金融機構	
平成24年度 公募企業債	25.10.03	39,500,000	3,871,483	5,799,987	33,700,013	— 0.50	35.09.20	公共団体 金融機構	
合計		4,732,000,000	161,153,015	1,335,732,453	3,396,267,547				

注記

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) 貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・ 減価償却	定額法
・ 主な耐用年数	
建物	24～65年
構築物	10～60年
機械及び装置	8～20年
車両運搬具	4～6年
工具器具及び備品	2～15年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

なお、一般会計等との協議に基づき、それぞれの会計での勤続年数により退職金を負担することとしており、当事業年度末における水道事業会計在籍職員にかかる退職手当の要支給額のうち、他会計が負担すると見込まれる金額37,056,204円を除き、他会計在籍職員にかかる退職手当の要支給額のうち、水道事業会計が負担すると見込まれる金額31,293,416円を加えて計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) その他引当金

職員の期末勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等に関する注記

1 (1) 退職給付引当金の取崩し

平成26年度において、一般会計で支給することとなった退職手当のうち、水道事業会計が負担すべき金額2,349,305円を取り崩し、一般会計へ負担金として支出した。

(2) 賞与引当金の取崩

平成26年度において、期末手当および勤勉手当23,443,056円を支給するため、賞与引当金6,848,714円を取り崩した。

(3) その他引当金の取崩

平成26年度において、期末手当および勤勉手当に係る法定福利費3,957,853円を支出するため、法定福利引当金を1,203,465円を取り崩した。

III リース契約により使用する固定資産に関する注記

1 リース取引の処理方法

(1) リース会計に係る特例措置

中小規模事業者の特例規定により、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。

(2)所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年以内	337,150円
1年超	<u>10,609,910円</u>
計	10,947,060円(税抜)

IV その他の注記

1 新会計基準移行に係る経過措置

(1)繰延勘定の廃止に係る経過措置

平成26年3月31日において繰延勘定として計上されているものについては、その償却を終えるまでは繰延資産へ計上することとしている。

(2)みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

補助金等の交付を受けた償却資産の平成26年3月31日における帳簿価額(旧みなし償却規定を適用して減価償却を行っていた償却資産については、帳簿価額から同日以前に旧みなし償却規定を適用しなかったとしたならば行っていた減価償却累計額を控除して得た額)に相当する額に当該償却資産の取得に要した金額に相当する額及び改良費の額に相当する額の合算額に対するこれらの費用に充てられた補助金等の金額の割合を乗じて得た額を、資本剰余金から長期前受金として繰延収益に整理している。

平成26年3月31日以前に旧みなし償却規定を適用して減価償却を行っていた償却資産については、同日以前に旧みなし償却規定を適用しなかったとしたならば行っていた減価償却累計額から既に行った減価償却累計額を控除して得た額を帳簿価額から減額し、同額を資本剰余金から減額している。

平成26年3月31日以前に旧みなし償却規定を適用しないで減価償却を行っていた加入金等充当償却資産については、減価償却累計額から同日以前に旧みなし償却規定を適用したならば行っていた減価償却累計額を控除して得た額を資本剰余金から利益剰余金に振り替えている。

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、同日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産(ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明かな資産は除く。)を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。